

# 行政報告



▲行政報告の全文をご覧になれます



▲第1回北秋田市防災会議

令和4年北秋田市議会6月定例会は、6月16日に開会し28日までの会期で開催。初日の16日には行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、20日と21日には一般質問が行われました。22日からは各常任委員会に付託された議案が審査され、28日の最終日は委員長からの報告、質疑、討論、採決などが行われ閉会しました。

なお、行政報告の主な概要は次のとおりです。

## 総務部

### ■総務課関係

令和4年度大学卒程度一般行政・建築・土木・保健師および保育士の採用試験を、4月21日付で告示しました。一般行政職のほか専門的な分野での職員を必要としていることから、新卒者のほか社会人も受験しやすく、より多くの受験者が期待されるSPI3により実施します。

第1次試験のプレエントリー期間は4月21日から5月20日とし、試験は5月20日から6月23日の期間で全国のテストセンターで実施しています。

5月30日、地域防災計画の見直しを行うため、第1回北秋田市防災会議を開催しました。

### ■総合政策課関係

令和3年度「きたあきたふるさと寄附金」は、寄附件数3万7324件、14億3094万9千円の寄附を受け、前年度と比較し、件数が約181%、寄附金額が約287%と大幅な増加となっています。また、令和3年度から募集した「企業版ふるさと寄附金」は、2社から1300万円の寄附金を受け、子育て事業への活用を決定しています。

2月28日、北秋田市ふるさと大使の押尾川親方の部屋新設祝いとして、北秋田市産秋田杉を使った部屋の看板を贈呈しました。

4月1日から市民の負担軽減と利便性の向上、公共交通の利用促進を目的として、路線バスを自由に乗り降りできるフリー定期券、マル得「じょうもんパス」の販売が始まりました。

4月28日、コロナ禍で延期されていた大館能代空港の羽田便3往復運航がスタートし、多くの帰省客や観光客が降り立ちました。

できない納税者への納税相談の機会を提供するとともに、4月1日から納税者のさらなる利便性の向上を図るため、新たにスマートフォン決済アプリを利用した市税の収納サービスを開始しています。

## 市民生活部

### ■生活課関係

北秋田市環境基本計画は、環境審議会会長より2月18日に答申を受け、中間見直し版を策定しました。

北秋田市廃棄物不法投棄監視員は、4月20日に委嘱状交付式を開催し、監視員24人に委嘱状の交付を行い、今年度の活動を確認しました。

春の全市一斉クリーンアップは、4月17日に市内全域で実施され、4720人の市民の皆さんが参加して環境保全に努めました。

秋田県「コミュニティ生活圏形成事業」北秋田市報告会が3月6日に北秋田市民ふれあいプラザで開催され、持続可能な地域づくりとしてモデル指定を受けている大阿仁地区での取り組みが報告されたほか、パネルディスカッション

では、4人のパネリストにより同地区への次世代の定住増加の課題や仕組みづくりについて意見が出されました。

春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間実施されました。

消費者行政は、5月11日に鷹巣地区の大型ショッピングセンター2店舗前で、特殊詐欺等の被害に遭わない啓発活動を行うとともに、消費生活センター相談窓口の周知を図るための街頭キャンペーンを実施しました。

山岳遭難防止活動は、5月28日に森吉山ダム広報館前で行われ、関係団体により入山者に対する啓発活動を実施しました。

4月末現在の住民登録者数は2万9796人で、世帯数は1万3761世帯となっています。

マイナンバーカードは、4月末現在で交付枚数が1万1262枚となっています。

国民健康保険は、4月末現在の被保険者数は6420人、加入世帯数は4505世帯、後期高齢者医療の被保険者数は7653人と

5月16日、友好交流都市の東京都国立市から永見市長ほか職員が本市を訪れ「森林整備の実施に関する協定」に基づいた事業などについて意見交換が行われ、行政だけでなく民間交流へ広げるなど積極的に交流していくことを確認しました。

6月2日、北秋田市地域公共交通活性化協議会を開催し、事業計画等の協議が行われ、令和4年度で期間満了となる「北秋田市地域公共交通網形成計画」に替わる新たな地域公共交通計画の策定が承認されました。



▲津谷市長と永見市長（国立市）の現地視察

### ■内陸線再生支援室関係

令和3年度の乗車人数は、前年度と同程度となりましたが、収支は経常損失2億円以内とする目標を7年連続で達成する見込みとなっています。

2月4日、田んぼアートに継ぐ沿線の新たな風物詩となるよう「秋田内陸線スノーアート2022 in縄文小ヶ田」を開催しました。

## 財務部

### ■財政課関係

1月1日から4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は50件で、契約額10億9440万1千円となっています。

### ■税務課関係

令和3年度分4月末の市税等収納状況は、調定額37億392万250円に対し収入済額35億1000万1557円で、収納率は94.76%となっています。

また、納税環境の整備として、夜間・休日の納税相談窓口を4月に3回開設し、開庁時間内に来庁

なっています。

## 健康福祉部

### ■福祉課関係

4月1日現在の保育所等入所児童数は、公立保育園93人、私立保育園等499人の合計592人と なっています。

「ひとり親家庭入学祝金」を小学生8人、中学生28人、高校生20人に支給しています。

子育てサポートハウスわんぱあは、年内の移転を目指し工事に着手しております。

「非課税世帯等に対する臨時特別給付金」は、5月25日現在で非課税世帯4616世帯および家計急変世帯4世帯に給付しています。



【完成イメージ図】  
▲移転新築する子育てサポートハウス「わんぱあく」

### ■高齢福祉課関係

介護保険は、4月末現在の要支援・要介護認定者数が2783人で、認定に対する受給率は86.2%となっています。

### ■医療健康課関係

保健事業全般の普及啓発として「健康ガイド」保存版を市広報4月号と共に全戸配布しています。

新型コロナウイルス予防接種事業は、5月26日現在、12歳以上の2回接種は2万6744人が接種を完了し、接種率は94.9%となっています。3回目ワクチン接種は、12月から開始して2万2871人が接種し、接種率は85.6%となっています。5〜11歳の小児のワクチン接種は3月5日から開始し、2回接種完了者は590人で、接種率は51.1%となっています。

4回目接種の対象は、3回目接種完了から5か月以上が経過した60歳以上と18〜60歳未満の基礎疾患を有する方で、対象者には3回目接種後5か月を目途に順次接種券を送付しています。